

外国語学部新入生のみなさんへ

この度はご入学まことにおめでとうございます。外国語学部を代表して心からお祝いの言葉を贈ります。みなさんは、コロナ禍という未曾有の厄災の中、様々なことが制限されて思うように勉強もクラブ活動もできず、本当に苦しい高校生活を過ごしてこられたと思います。そのような中でも一生懸命にがんばって、受験という山を乗り越えてこられたことに敬意を表します。保護者のみなさまも、お子さんたちのがんばりを傍でご覧になって、辛い思いをなされたこともあるのではないかと思います。ご一緒に乗り越えてこられて、今は安堵なさっておられることでしょう。本当におめでとうございます。

さて、新入生のみなさんは、今、新たな学問に向き合うことになって、大きな期待と不安を抱えておられることと思います。私も1986年(当時は大阪外国語大学)に、「スワヒリ語を学んで自分の目でアフリカを見たい！」と勢い込んで入学したのですが、右も左もわからない中、「本当にやっていけるだろうか？ ついていけるだろうか？」と一抹の不安を抱えていました。けれども、そんな不安はすぐなくなりました。それは、アフリカの諸問題について積極的に学ぶ先輩方、個性豊かで常に刺激を与えてくれる同期の友人たちに恵まれ、そしてもちろん、アフリカ地域研究についてしっかりと教えて下さる先生方がおられて、本当に充実した学生生活を送ることができたからです。みなさんにも、そういう「一生もの」の出会いがここで訪れるように願っています。また、みなさんが充実した楽しい学生生活を送れるように、私たち教職員もしっかりとサポートしていきたいと思っています。

大阪大学では、2022年度に引き続き、2023年度も「学生をキャンパスに戻す」ということを目標に掲げており、授業はできるだけ対面中心に行うという方針を採っています。外国語学部においても、できるだけ対面授業を中心に行っていきませんが、コロナ禍の状況次第では途中で方針を変えざるを得なくなるかも知れません。何か変更が生じれば必ず周知しますので、大学や学部からの連絡は漏らさずチェックするようにして下さい。

最後に改めて。新入生のみなさん、本当によくがんばって入学されました！ 新たなスタートを切るみなさんのこれからの学生生活が素晴らしいものとなるよう、心から願っています。

2023年4月1日

大阪大学外国語学部長

竹村景子